

シロアリ防除 探知犬に期待

J A高知県幡多地区

【高知・幡多地区】

J A高知県幡多地区は、た管農経済センターは6月下旬、取引しているシロアリ防除業者でアサシテに所属するシロアリの探知犬を招き、職員を対象に実演会を行った。

日本にあるドッグスクールが訓練したビーグル犬の雌「サラ」で

10日に6歳になる。シロアリ探知犬は日本でも珍しく3頭しかいない。この日は皿が六つあ

るルーレットで実演した。外見では見分けがつかないが、皿は一つだけシロアリの入ったシャーレで残りの五つ

にごほうびの餌や菓子が入っている。サラは迷うことなくシロアリの皿を見つけると座って合図した。



シロアリの皿を見つけ座って合図するサラ（高知県四万十市で）

同会社技術部研究開発課探知犬ハンドラーの下山当さん(53)は「人間でも侵入経路が発見できない場合や、駆除するポイントを絞り込み施工範囲を決めたり、文化財などがあり床下に潜れない場合などは探知犬の出番」と話す。